

箱根路も 遠くかすみし 白山台 梅柿

佐藤壽三郎の閑居知足詳報版
(不踰矩編 No.d37) 平成8年(2026)1月号

1.【 千曲のかなた:終生書生氣質 】

謹賀新年

本年も宜しくご交誼に与りますように お願い申し上げます

年賀状ありがとうございました。

添え書きには、何とも心が温まります！

- 少しでも社会貢献することができればと… 井ノ山様
- 順調な仕事の様子 何よりです 北澤様
- ご活躍をお祈り申し上げます 中島様
- 「この道より 我を生かす道なし この道を歩く」 小林様
- 7回目の年男です！ 布施谷様
- 日々平穏でありたいものです 池森様
- 須坂市はどうなっていくのでしょうか 山岸様
- 気にかけていただき ありがとうございます 山岸様
- 腰もだいぶよくなりました 永井様
- 久しぶりに食事会を開き 楽しかったです 吉田様
- 昨年はお世話になり ありがとうございました 宮下様
- 叙勲おめでとう 幼馴染の誉です 鈴木様
- お元気にお過ごしください 土屋様
- 昨年は「熊」にびくびくして 過ごしました 佐々木様
- ご無沙汰してます 奥様を特に大切に 小畠様
- 年々歳をとりますが 楽しみを見つけて元気に過ごしたいと思います 越様
- お身体を大切に ご活躍ください 内川様
- あっと言う間の1年でなく 充実した1年にしたいと思います 斎藤様
- 大型店との相乗効果が 須坂市の大きな課題です 春原様
- 昨年は叙勲綬章 誠におめでとうございました 太田様
- 昨年は雹害で大変な年でしたが 頑張っております 佐藤様
- 健康の有難味がわかります 冬木様
- QRコードからホームページを 拝見いたしました 山岸様
- お身体に気をつけて 元気でお過ごしください 小池様
- ご指導の程 宜しくお願いします 朝間様
- 幸多き年になりますように 村上様
- いつもつまらない物を持って行って 押し付けて申し訳ありません 山岸様
- 年末年始は体調を崩し やっと元気になりました 小淵様

2.【皆さまからメールを賜りました】

○新年早々、トランプが狼藉三昧で、アメリカという私の価値観と心のよりどころの原点となる国がぼろぼろにされているのを見るのは、ほとんど拷問に近い苦痛を覚えます。

その中で、御令室の愛情が一杯つまつた「どのどん焼き」の火で焼いたお餅の朝食、書初めのお知らせは心が癒されます。

閉居知足拝読いたしました。八十二長野銀行なのですね。また、信毎元旦の社説は「共同体と外国人」なのですね。信毎の見識を尊敬します。 I 先生

【須坂市ふるさと納税返礼品「産地偽装」問題に関する報道記事手控】

【AIに筆者が質問を投じた結果は以下のとおりです】※AIの回答を転記

Q:須坂市の課題:ふるさと納税の取り消し処分について

A:須坂市のふるさと納税制度における指定取り消し処分は、返礼品であるシャインマスカットの大規模な産地偽装と、それに対する市の不適切な対応が原因です。

1. 処分の内容と期間

総務省は2025年6月、須坂市をふるさと納税の対象自治体から除外する処分を決定しました。

処分期間: 2025年6月17日から2年間

影響: 期間中、須坂市への寄付は税額控除の対象外となり、市は寄付を受け付けることができません。

2. 取り消しに至った主な理由

地場産品基準の違反: 返礼品業者が他県産や長野県内他市産のシャインマスカット(約22トン)を「須坂市産」として偽装して提供していました。

募集適正基準の違反: 市は2024年12月に産地混入の疑いを把握したものの、実地調査を行わず、約3カ月間にわたり寄付の受け付けを継続しました。

不適切な関係性: 第三者委員会の調査により、市の担当職員と業者側が定期的に会食を繰り返すなど、「通常以上の関係性」が問題の背景にあったと指摘されました。

3. 市への影響と現在の対応(2026年時点)

財政への打撃: 寄付収入の急減を受け、2025年度には約34億5,000万円の予算を減額。31件の公共事業を先送りするなどの影響が出ています。

責任の明確化: 三木市長および副市長の給与減額が行われたほか、関与した職員2名に対し減給などの懲戒処分が下されました。

法的措置: 市は偽装を行った業者に対し、約2億5,000万円の損害賠償を求める訴訟を提起しています。

信頼回復に向けた施策: 管理運営体制の強化や「職員倫理規程」の制定を進めており、2027年秋の制度復帰を目指しています。

Q:返礼品業者に対する、国も須坂市も責任の追及が嵌着であると思うが如何か

A:2026年現在、須坂市のふるさと納税産地偽装問題を巡る「返礼品業者」および「市・国」の責任追及の状況は以下の通りです。

1. 業者に対する責任追及

業者(日本グルメ市場)に対しては、市は法的手段による厳格な追及を進めています。

巨額の賠償・返還請求: 須坂市は 2025 年末までに、業者に対し総額約 2 億 5,400 万円(不当利得返還約 2.4 億円、損害賠償約 1,300 万円)の支払いを求める訴えを長野地方裁判所に提起しました。

財産保全: 訴訟に先立ち、市は業者が保有する長野県および和歌山県の不動産、預金の仮差し押さえを申し立て、地裁から決定を受けています。

業者の反論: 一方で、業者は支払いに応じない姿勢を見せており、裁判での争いとなっています。

2. 須坂市の内部責任と「癒着」の指摘

第三者委員会の報告書(2025 年 8 月公表)では、市の責任についても厳しい指摘がなされました。

「極めて不適切」な対応: 産地偽装の疑いを把握しながら 3 カ月間寄付を受け付け続けた市の判断は「極めて不適切」と断じられました。

癒着の背景: 担当職員が業者から会食の接待を繰り返し受けていたことが判明し、市は係長ら 2 名を減給などの懲戒処分に処しました。

市長・副市長の責任: 市長は自身の給与を 50% カットするなど、政治的責任を明確にしています。

3. 国(総務省)の対応

国は制度の根幹を揺るがす事態として、須坂市に対し過去に例のない「2 年間の指定取り消し」という重い行政処分を課しました。

監視の厳格化: この問題を機に、総務省は 2026 年 10 月から「地場産品基準」をさらに厳格化し、自治体による定期的な実地調査を義務付けるなどの対策を強化しています。

現在、市は「失った信頼は金銭(賠償)だけでは回復する知己に」として、2027 年の制度復帰に向けた倫理規程の制定や組織改革に注力しています。

※AI の回答には間違いが含まれている場合があります。

を

◆【青春の記憶】 解散総選挙「なぜ今!?」

今回の国会冒頭解散、衆議院総選挙は、高市総理自身の支持率の高いことによる「自惚れと驕りの解散総選挙」であって、これでは伊東市民が被った、前市長の独り善がり選挙と些かも変わりない構図です。

高市首相は、国会は議員内閣制であることの認識など更々なく、今や「私が総理大臣であれば…自民党は大勝利できる！」と。まるで日本が大統領制を敷いているようなモノの言いかたです。僭越でありますが、高市首相は「いささか はしゃぎ過ぎ！」です。

独裁者気取りで、大義名分のない総選挙の暴挙に出たことに、寧ろ憂国を感じます。高市総理は、余りにも都合よく、故安倍晋三元総理の「虎の威を借り過ぎ」と感じるのは、決して小生だけではない筈です。有権者をまやかすと信を失い、有権者は瞬く間に離れます…

私事ですが、昭和42年春に上京し、弁護士平井良雄先生の書生にして戴いたときに、恩師から「将来何になりたい？ なに代議士！ それなら先ず憲法を修めることだ！ 憲法を理解していない者が政治家になると、泣くのは国民だからな！」と諭されましたことを、常に肝に銘じて市議会議員を務めました…

◆【 読本備忘録 】

- 月刊日本行政 No.636 日本行政書士会連合会
- 漢詩をよむ 中国 古都の詩【華北編】 佐藤正光著 NHKテキスト
- 今昔物語集 角川ソフィア文庫 (再読)
- 怪談・骨董 小泉八雲著 河出文庫(再読)
- 「アベノミクス」の真相 浜 矩子著 中経出版再読 (再読)
- 新・不思議の国の信州人 丸山一昭・岩中祥史著 ワニ文庫 (再読)
- 教科書が教えない歴史 自由主義史観研究会 藤岡信勝共著 扶桑社文庫

◎新型肺炎等に関する県内の対応状況の報道等備忘手控

【新型コロナ】

- 12/28 日までの1週間に届け出た感染者数は、1 定点当たりの感染者数は 2・53 人 (長野 4・20 人)で前週から 0・52 人増。信毎 1/6
- 4日までの1週間に届け出た感染者数は、1 定点当たりの感染者数は 2・63 人(長野 8・00 人)で前週から 0・10 人増えた。 信毎 1/9
- 11 日までの1週間に届け出た感染者数は、1医療機関あたり3.26人で、前の週より0.63 人増。 信毎 1/14

【インフルエンザ】

- 12/28 日までの1週間に届け出た感染者数は、1 定点当たり 21・54 人だった。 前週から 12・61 人減少し、7 週ぶりに流行の「警報」を出す基準の 30 人を下回った。 信毎 1/6
- 4 日までの1週間に届け出た感染者数は、1 定点当たり 13・60 人だった。 前週から 7・94 人減り。 信毎 1/9
- 11 日までの1週間に届け出た感染者数は、1医療機関あたり10.10人で、前の週から3.5 0人減。依然として流行が続き、県は基本的な感染対策を呼びかけ。 信毎 1/14

【感染性胃腸炎】

- 直近 1 週間(5~11 日)の患者数は、県内 50 の定点医療機関 1 力所当たり 6・68 人で、前週の 4・13 人を上回った。 信毎 1/14

※以下の報道はありません

【手足口病】

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

【伝染性紅斑(りんご病)】

【百日せき】

- 【急性呼吸器感染症(ARI)】※新型コロナウイルスやインフルエンザもARIに含まれる
【情報元： NHK長野、信濃毎日新聞、朝日新聞】

◎注目した長野県内の報道備忘手控

※ 須坂市が加入する長野広域連合構成市町村に関わるものは青字で表示

【社会・裁判・警察・消防・防災・災害等編】

- 県内の午年生まれは 15 万 2300 人 十二支の中で最も少なく 信毎 1/1
- 中野市は弥生時代中期の「最先端」だった 国内 2 例目の出土品を確認 信毎 1/3

- 訪問介護で外国人が働くようになったが「ハードル高い」長野県内の制度活用低調
信毎 1/5
- FDA 松本空港発着便、年末年始の利用率は 93.5% 前年同期を 7.5 ポイント上回る
信毎 1/5
- 年末年始乗客は昨シーズン比 6% 増の 103 万人 北陸新幹線、中央東線、篠ノ井線の特急の総乗客数 JR まとめ 信毎 1/5
- 県内の山岳遭難 去年は過去最多の392人 冬山に注意:県警 信毎 1/6
- 長野県が「移住したい都道府県」で 20 年連続1位 「住みたい田舎」宮田村と飯田市が 1 位 信毎 1/6
- 伊那市で 2022 年に起きた 85 歳強殺 無期懲役が確定 信毎 1/6
- 長野市で不同意性交の疑い、静岡市葵区の会社員池谷健次容疑者(42)男を逮捕
容疑を否認 信毎 1/6
- 上田の 60 代女性から3300万円 詐欺の疑いで 横浜市南区の無職、古川素子容疑者(39容疑者再逮捕:上田署と県警組織犯罪対策課 N 長野、信毎 1/7
- 長野県警が被告への面会を一時認めず 本紙の抗議に法に反する対応を謝罪
信毎 1/7
- 県内の私立高、志願者が増加 松商 142 人増、長野日大 88 人増 無償化影響か
信毎 1/7
- 飯田市の製造会社、偽社長に 2950 万円だまし取られる 社員が指示に従い振り込む
:飯田署 信毎 1/7
- 長野県内の 110 番通報、過去 10 年で最多 交通事故関連や熊の目撃情報など増加
:県警 信毎 1/7
- 難治性疾患、より安全な遺伝子治療の道開ける 東大・信州大などの研究グループが動物実験に成功 信毎 1/8
- 「HSC」と呼ばれる「人一倍敏感な子ども」 不登校経験者の4割超で傾向強く
:長野市の法人が全国調査 信毎 1/8
- 長野県内外で盗みや盗み未遂男、ベトナム人で住所不定、無職グエン・ヒュー・フィン
被告(40)男性に有罪判決 信毎 1/8
- 長野県の刑法犯、25 年の認知件数は 8089 件 前年比 5.4% 増:県警 信毎 1/8
- 駒ヶ根市の救護施設で不明金 計 50 万円余、修正テープで出納帳を書き換え
信毎 1/10
- 長野県の詐欺被害、過去最悪 38 億円 “ニセ警察”急増、被害者は若年化:県警
信毎 1/10

- 長野市で覚醒剤所持の疑い 住所不定の会社員福山龍仁容疑者(29)男を逮捕
信毎 1/11
- 松本信金元職員松田千史容疑者(51)=横浜市、顧客口座から計 425 万円引き出し
盗んだ疑いで再逮捕 信毎 1/14
- 再審制度見直し、公正中立な審議を 長野県弁護士会が声明 信毎 1/14
- 霜村土地トラブル名目で安曇野市の男性から現金だまし取る 詐欺疑いで住所不定の職業不詳広士容疑者(37)、ともに横浜市の無職藤井晃良容疑者(36)、自称自営業村上賢宏容疑者(36)男 3 人逮捕 :安曇野署 信毎 1/15
- 大学入学共通テストの準備進む 17、18 日に長野県内 14 会場で 8431 人が受験予定
N 長野、信毎 1/16
- 大学入学共通テスト始まる○飯田市の民家に男が押し入り「金を出せ」逃げた女性は腰の骨折る 強盗致傷事件として捜査:飯田署 信毎 1/16

- 県内で火災相次ぐ 乾燥状態続き気象台が注意呼びかけ 信毎 1/17
- 解散総選挙「なぜ今？」 長野県内の有権者が求めるものは 信毎 1/20
- 須坂市の 80 代女性からキャッシュカードを詐取 特殊詐欺で東京都江戸川区の会社員、
桜井祐也被告(27)に懲役 4 年の判決:長野地裁 信毎 1/20
- 「雇調金を不正受給」長野労働局がナガレイに返還命令 会社側は「過失」として提訴
:長野労働局 信毎 1/20
- 須坂市で住宅全焼 1人連絡取れず:須坂署 信毎 1/20

【SNS型投資詐欺】

- 佐久市の 60 代男性、529 万円の詐欺被害 SNS 型投資詐欺 : 佐久署 信毎 1/7
- 「希少な小惑星を売却」と詐欺 茅野市の女性、694 万円の被害 相手は宇宙飛行士を
名乗る: 茅野署 信毎 1/7
- 「投資すれば生活もっと豊かに…」伊那市の女性、SNS 通じ 2300 万円だまし取られ
る: 伊那署 信毎 1/8
- 上田市の 40 代女性、967 万円の被害: 上田署 信毎 1/9
- SNS で知り合った相手から「資産増やしたい」長野市の 60 代女性が 2580 万円相当
の詐欺被害: 長野中央署 信毎 1/13
- 岡谷市の 60 代女性が 2250 万円だまし取られる: 岡谷署 信毎 1/15

【特殊詐欺】

- 上伊那郡の 50 代女性、1450 万円相当の被害 電話でお金詐欺か: 伊那署 信毎 1/7
- 松本市の 60 代男性、133 万円相当の詐欺被害 暗号資産だまし取られる: 松本署
信毎 1/9
- 伊那市の 20 代女性、195 万円の詐欺被害 「無実を証明するために」と電話で指示受け
る: 伊那署 信毎 1/16
- 飯田市内の 80 代女性に警察官などを名乗って 300 万円を詐取、千葉県市川市の無職
山本育椰容疑者(27)を逮捕: 飯田署と県警組織犯罪対策課 信毎 1/20
- 諏訪郡の 50 代男性、約 177 万円相当の詐欺被害: 諏訪署 信毎 1/20

【交通事故・歩行者が横断中の事故】

- 県内、2025 年は自転車の死亡事故ゼロ 事故件数は直近 10 年で最少: 県警
信毎 1/5
- 駒ヶ根市で無免許ひき逃げ疑い 岡谷市の男逮捕 容疑を否認: 駒ヶ根署
信毎 1/10
- 東御市 トラックと衝突 オートバイ運転の男子高校生が重体 N 長野、信毎 1/13
- 長野市の交差点で軽トラと衝突 自転車の 96 歳男性死亡 信毎 1/13
- 須坂市で無免許ひき逃げ疑い、長野市鶴賀の会社員武井文人容疑者(74)を再逮捕し
た: 須坂署 信毎 1/15

【気象・地震・農政】

- 県の北部山沿いと中野飯山地域、3日にかけ大雪の予報 信毎 1/1
- 2025 年 12 月の長野県の平均気温 ほぼ全地点で平年上回る: 長野地方気象台
信毎 1/5

- 8日は大雪に注意 長野県北部山沿い、中野飯山 信毎 1/7
 - 綿半が農業に本格参入 筑北村の会社を傘下に 生産から販売まで一体化 信毎 1/8
 - 県内 北部や西側中心に12日にかけ強い雪が降る見込み N長野、信毎 1/10
-
- 県産の新米価格、上昇傾向から横ばいに 昨年12月下旬時点、5キロ4893円
信毎 1/13
 - 21~25日は低温と大雪の見込み 長野県を含む関東甲信地方:気象庁 信毎 1/15
 - 県内で震度3 岐阜県飛騨地方が震源の地震 信毎 1/15
 - 21日から22日の長野県は警報級の大雪恐れ 25日にかけ厳しい冷え込み
:長野地方気象台 信毎 1/19
 - 県内、25日まで氷点下の寒さ続く恐れ 信毎 1/20

【政治・国・県市町村・市総務・税務・財政・議会・教育・福祉・選挙等編】

- 長野県、4735億円の”県の貯金”一括運用を検討 金利上昇が追い風 信毎 1/7

- 長野県の首長ら「予算編成の大事な時期に突然の解散は厳しい」懸念の声 信毎 1/14
- 長野県の「宿泊税」5年間で税収100億円余の見込み 市町村に36億円交付へ
信毎 1/15
- 長野県議会臨時会、総額752億円の補正予算案など可決 事業者向け財政支援など
信毎 1/16
- 7日、須坂市は愛知県碧南市と災害時の相互応援協定を結んだ 須坂新聞 1/17
- 須高3と長野市若穂地区で二十歳を祝う会挙行 対象者は須坂市487人、
小布施町113人、高山村56人、若穂地区133人。須坂新聞 1/17
- 長野県知事 首相の衆院冒頭解散は「やや意外」「地方財政影響ないよう対応を」
信毎 1/17
- 長野1区・自民元職の若林健太氏 長野市で事務所開き 信毎 1/18
- 新党「中道改革連合」が誕生 長野県内の野党共闘も新たな局面へ 信毎 1/20
- 長野1区・立民現職の篠原孝氏 長野市で街頭演説 信毎 1/20

【経済・政府機関等・県機関・市政策推進、商業観光等・民間情報機関等編】

- 八十二長野銀行が誕生 長野県唯一の地方銀行 5日から営業、地域課題解決などに力
信毎 1/1
- 普通預金金利を0.3%に引き上げ 長野県労働金庫が2月2日から 信毎 1/6
- 県内の倒産、2025年は95件 前年比7件減 小口倒産が多発:帝国データバンク
信毎 1/7

- 県内の障害者雇用、2.7%増の8246人で過去最高を更新 昨年6月時点
:長野労働局 信毎 1/13
- 甲信越街角景気、25年12月は2カ月ぶり改善 先行きも改善見込む 日経 1/14
- 高野豆腐に肥満予防の可能性 旭松食品と信州大が共同研究 脂肪の燃焼促進
信毎 1/14
- 県内企業の2026年の景気見通し「回復」13.6%で7.3ポイント増加
:帝国データバンク 信毎 1/16
- イオンモール須坂開業、経営に「影響ない」72% 長野県の主要企業アンケート
信毎 1/17

- 女性が社長務める長野県の企業は 7.1% 1990 年以降で最高、都道府県別では 44 番
目:帝国データバンク県内支店 信毎 1/20
- 県内企業「正社員不足」53.3% 運輸・倉庫業や建設業で高水準続く:帝国データバンク
県内支店 信毎 1/20

【国内報道備忘録】

- 鳥取県と島根県で震度 5 強、長野県内は諏訪市で震度 2 信毎 1/6

- 全国女子駅伝 長野3位 初の表彰台 N長野、信毎 1/11
- 高市首相、衆院の解散検討 23 日召集の通常国会冒頭 信毎 1/11
- 前橋市長選 小川晶前市長が当選 ホテル問題で辞職も続投へ NHK 1/13

【県内のレギュラーガソリン価格./ℓ】

- 長野県のレギュラーガソリン価格、4 年ぶり安値水準 1/7
県内のガソリン価格 先月 22 日時点と比べ 3.5 円値下げ 全国で 6 番目の高値
- 県内のガソリン価格全国で 6 番目の高値 1/15

日付 価格	1/5	1/13	○/○	○/○	○/○
県内価格円/L	161.0	161.2			

【須坂市から配信を受けたメールの転記・備忘手控】

- 須坂警察署からのお知らせです。1/14
本日、須高地域にお住いの方の固定電話に、通信事業者をかたる自動音声で、「2時間後に電話が使用できなくなります」等と流れる詐欺の電話がかかってきています。
同じような電話がかかってきても、案内に従わずにすぐに電話を切り、須坂警察署に連絡してください。須坂警察署 生活安全課 026-246-0110

【社説を俯瞰すると 世相がくっきり読み取れます:報道備忘】

- 〈社説〉 共同体と外国人 郷に従え一と言うよりも 信毎 1/1
- 〈社説〉 近視眼に陥る政治 「熟議」の意義を見つめ直せ 信毎 1/3
- 〈社説〉 米国の「変節」 試される民主国家の協調 信毎 1/4
- 〈社説〉 八十二長野銀行 地域支える使命一層重く 信毎 1/5
- 〈社説〉 PFAS 規制 対象・基準値、見直し常に 信毎 1/6
- 〈社説〉 浜岡原発の不正 崩れた再稼働審査の前提 信毎 1/7
- 〈社説〉 県内の山岳遭難 未然に防ぐ工夫重ねたい 信毎 1/8
- 〈社説〉 維新の国保逃れ 「改革」を語る資格はない 信毎 1/9
- 〈社説〉 北陸新幹線延伸 開かれたルート論議に 信毎 1/10

(社説) つなぐ'26 退潮する民主主義 「分断の罠」に陥らぬよう 朝日 1/1
(社説) つなぐ'26 批判的思考のススメ 民主社会の基盤支える力に 朝日 1/3
(社説) つなぐ'26 核軍拡がもたらす危機 抑止から廃絶への道筋を 朝日 1/4
(社説) ベネズエラ大統領拘束 国際秩序を揺るがす米国の暴挙 朝日 1/5
(社説) 米攻撃と日本 法の支配の原則を貫け 朝日 1/6
(社説) 原発データ不正 審査の根幹再び揺らぐ 朝日 1/7
(社説) つなぐ'26 社会保障と「連帯感」 不安の川に橋をかける 朝日 1/8
(社説) 維新「国保逃れ」 改革語る資格あるのか 朝日 1/9
(社説) つなぐ'26 热狂とメディア ともに「輿論」を育もう 朝日 1/10

[社説] 混迷を好機にする行動の1年に 日経 1/1
[社説] 米中に翻弄されぬ多国間外交導け 日経 1/2
[社説] 質を欠く財政と成長から脱却せよ 日経 1/3
[社説] 秩序壊す米のベネズエラ攻撃を非難する 日経 1/4
[社説] AIの衝撃を課題克服の原動力に 日経 1/5
[社説] ベネズエラの民主的な政権移行を着実に 日経 1/6
[社説] 原発の安全性揺るがす中部電データ不正 日経 1/7
[社説] 危機感を高め高齢化に克つ日本を 日経 1/8
[社説] 民主主義の衰退止める希望の灯を 日経 1/9
[社説] 法の支配に基づく秩序の再構築諦めるな 日経 1/10

〈社説〉 海図なき世界 「ポスト真実」超えて 未来を描き社会を変える 毎日 1/1
〈社説〉 海図なき世界 揺らぐ秩序と安保 平和主義貫く構想新たに 每日 1/3
〈社説〉 海図なき世界 正念場の日本経済 閉塞感を打ち破る志こそ 每日 1/4
〈社説〉 米国のベネズエラ攻撃 国際法無視の武力行使だ 每日 1/5
〈社説〉 高市首相の年頭会見 危うい現実を直視せねば 每日 1/6
〈社説〉 防衛費が初の9兆円台 数字ありきではないのか 每日 1/7
〈社説〉 浜岡原発のデータ不正 中部電に運転の資格ない 每日 1/8
〈社説〉 米国の軍事作戦と日本 法の支配守る外交努力を 每日 1/9
〈社説〉 海図なき世界 多党化する政治 未来への責任共有する時 每日 1/10

〈社説〉 知力、体力、発信力を高めたい 世界秩序の受益者から形成者に 読売 1/1
〈社説〉 世界秩序の危機 多国間協調で大国に対抗せよ
　　「やった者勝ち」では禍根残す 読売 1/3
〈社説〉 混迷の世界経済 自由貿易の漂流を食い止めよ
　　金融市場のリスクに注意が要る 読売 1/4
〈社説〉 ベネズエラ攻撃 米の武力行使を深く憂慮する 読売 1/5
〈社説〉 多党化する政治 次世代見据え責任分かれ合え 読売 1/6
〈社説〉 浜岡原発の不正 安全性揺るがす深刻な事態だ 読売 1/7
〈社説〉 日本経済再興 弱すぎる円は国力を毀損する 読売 1/8

〈社説〉 輸出規制の強化 中国の経済的威圧は許されぬ 読売 1/9
〈社説〉メガソーラー 規制強化で地域との適合図れ 読売 1/10

〈主張〉 <年のはじめに>「台湾有事の前年」にしないために
論説委員長 榊原 智 産経 1/1

〈主張〉 岐路に立つ経済 高水準の賃上げで成長を
稼ぐ力向上への投資が必要だ 産経 1/3

〈主張〉 イランの弾圧 人権活動家釈放に応じよ 産経 1/4

〈主張〉 刑事司法の分岐点 再審法改正の方向誤るな
死刑制度の崩壊につながる 産経 1/5

〈主張〉 少子化と人口減 危機感共有もっと必要だ 産経 1/6

〈主張〉 官邸筋の「核保有」発言 「論議封殺許されぬ」と産経
朝毎東は撤回や更迭求める 産経 1/7

〈主張〉 中国の輸出規制 許しがたい不当な威圧だ 産経 1/8

〈主張〉 浜岡原発で不正 信頼の基本裏切る事案だ 産経 1/9

〈主張〉 米の国際機関脱退 中国の影響力増大を招く 産経 1/10

〈社説〉 米気候条約脱退 地球の未来への責任放棄 信毎 1/11

〈社説〉 「成人の日」に 若者の声生かす社会を 信毎 1/12

〈社説〉 綱渡りの財政 市場の信認は戻らない 信毎 1/13

〈社説〉 停滞する再開発 あり方見つめ直す機会に 信毎 1/14

〈社説〉 衆院解散へ 今のうちに一という思惑 信毎 1/15

〈社説〉 首相の解散権 「専権事項」に根拠はない 信毎 1/16*

〈社説〉 立民・公明の新党 対抗軸を打ち出せるか 信毎 1/17

〈社説〉 離婚後の養育費 支払いを「当たり前」に 信毎 1/19

〈社説〉 衆院解散を正式表明 「全権委任」求める危うさ 信毎 1/20

(社説) つなぐ'26 戦争に向き合う欧州 守るべき価値 朝日 1/11

(社説) 成人の日 支え 支えられるために 朝日 1/12

(社説) 冒頭解散検討 国民生活より党利党略 朝日 1/12

(社説) 浜岡原発不正 規制委は幅広く確認を 朝日 1/14

(社説) 維新のダブル選 姑息な「都構想ありき」 朝日 1/15

(社説) 冒頭解散と政策 後回しの不安に説明を 朝日 1/16

(社説) 災害と外国人 「阪神」からの問いかけ 朝日 1/17

(社説) トランプ米政権1年 大国の秩序破壊 許さぬ連携を 朝日 1/18

(社説) 経済と技術革新 「果実」分かち合う成長を 朝日 1/19

(社説) 大義なき冒頭解散 国民より首相の「自己都合」優先 朝日 1/20

[社説] 自治体首長の資質が問われる 日経 1/11

[社説] 首相は早期の衆院解散で何を問うのか 日経 1/12

[社説] 海図なき世界 経済格差と分断 支え合う社会の再構築を 日経 1/13
[社説] 日韓はシャトル外交で戦略的連携深めよ 日経 1/14
[社説] 立民・公明の「中道新党」は政策と刷新感が試される 日経 1/15
[社説] 米国をアジアにつなぎ留めよ 日経 1/16
[社説] 大阪ダブル選は選挙をもてあそぶ愚行だ 日経 1/17
[社説] トランプ米大統領はこれ以上世界壊すな 日経 1/17
[社説] コメ農家の生産努力抑える食糧法改正 日経 1/18
[社説] 大義みえない高市首相の衆院解散 日絶 1/19
[社説] 消費税減税ポピュリズムに未来は託せぬ 日経 1/20

〈社説〉 維新議員の「国保逃れ」 自分の身は切らぬ卑劣さ 毎日 1/11
〈社説〉 海図なき世界 AIに揺れる社会 主役が人であるためには 毎日 1/12
〈社説〉 海図なき世界 経済格差と分断 支え合う社会の再構築を 每日 1/13
〈社説〉 首相が冒頭解散検討 国民置き去りの党利党略 每日 1/14
〈社説〉 山林火災の警報開始 周知徹底しリスク低減を 每日 1/15
〈社説〉 高市首相が衆院解散へ 大義欠いた権力の乱用だ 每日 1/16
〈社説〉 立憲・公明が中道新党「結集軸」たり得る政策を 每日 1/17
〈社説〉 維新の大阪ダブル選 民意もてあそぶ自作自演 每日 1/18
〈社説〉 教員らの性犯罪歴照会 子どもの安全守る運用を 每日 1/19
〈社説〉 高市首相の解散表明 独りよがりにしか見えぬ 每日 1/20

〈社説〉 効果の低い医療 無駄な投薬や検査減らしたい 読売 1/11
〈社説〉 成人の日 すぐに正解求めず挑戦しよう 読売 1/12
〈社説〉 人口減と市町村 地方分権は限界にきている 読売 1/13*
〈社説〉 首長の不祥事 行政を混乱させた責任消えぬ 読売 1/14
〈社説〉 衆院解散へ 安定した基盤を確保できるか 読売 1/15
〈社説〉 立民・公明新党 政界再編への起爆剤となるか 読売 1/16
〈社説〉 大阪ダブル選 都構想実現へ何の意味がある 読売 1/17
〈社説〉 再審制度の改革 犯罪の早期救済につながるか 読売 1/18
〈社説〉 災害関連死 認定審査が滞りなく進むよう 読売 1/19
〈社説〉 首相が解散表明 政策推進の体制整えられるか 読売 1/20

〈主張〉 冒頭解散論が浮上 政策推進力得る選択肢だ 産経 1/11
〈主張〉 架空名義口座捜査 「匂流」の壊滅へ導入せよ 産経 1/12
〈主張〉 成人の日 常に前向く力を鍛えよう 産経 1/12
〈主張〉 ウクライナ侵略 公正な和平着実に実現を 産経 1/13
〈主張〉 日韓首脳会談 対中抑止に向け連携図れ 産経 1/14
〈主張〉 首相が解散を伝達 短期決戦で国民の信問え 産経 1/15
〈主張〉 立民と公明が新党 左派リベラルの互助会か 産経 1/16
〈主張〉 阪神大震災 31年「地域力」支える仕組みを 産経 1/17

<主張> 大阪ダブル選 都構想挑戦急ぎすぎでは 産経 1/18
<主張> 相次ぐ山林火災 防火の意識向上が大切だ 産経 1/19
<主張> 首相が解散表明 審判を仰ぐ意義は大きい 産経 1/20

※略号解 信毎:信濃毎日新聞 朝日:朝日新聞 日経:日本経済新聞
毎日:毎日新聞 讀売:読売新聞 産経:産経新聞
N 長野:NHK 長野

■□■□■□■□■□ 発行日 令和8年(2026年)1月11日

令和8年1月11日初版

令和8年1月21日追記

令和8年 月 日追記

編集:発行人 特定行政書士 佐 藤 壽三郎

zyusaburo.com/ 佐藤壽三郎ホームページ

zyusaburo.blog.fc2.com/ 【終生書生気質】ブログ・千曲のかなた